



## 門出を祝い、新たな一步を踏み出す

1月8日、市民文化センターで、本年度に二十歳を迎える若者たちを祝う「令和5年十和田市二十歳のつどい」が行われ、353人が参加しました。

会場では、友人との再会を喜び、振り袖やスーツ姿で記念撮影をする人たちの笑顔が飛び交いました。また、成長した二十歳の晴れ姿に目を細め、温かく見守る家族の姿も見られました。

式典では、小山田久市長から「夢を追う勇気」という言葉が贈られ、参加者たちは真剣な表情で聞き入っていました。

続いて、二十歳代表の3人が「二十歳の誓い」を述べ、家族や恩師などへの感謝を伝え、夢や目標に向かって歩んでいくことを誓いました。

これからそれぞれの道を歩んでいく二十歳の若者たちは、社会の一員としての自覚や責任をしっかりと胸に刻み、新たな一歩を踏み出しました。



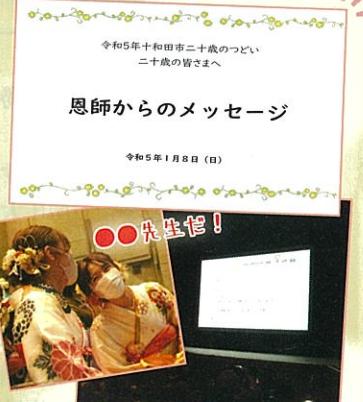
パンフレットや看板、会場  
で上映したスライドショー  
を作成しました！ みんなの思い出に残る  
日になってほしい！



二十歳のつどい実行委員会の皆さん



実行委員会と有志のメンバーで協力して作成したパンフレットと看板



小・中学校、高校の先生方  
からのメッセージをスライ  
ドショーで上映しました

# 二十歳の 誓い

ろさわ りょうが  
黒澤 涼月さん

私は将来、海外で仕事をすることが目標です。海外という新天地で刺激を受けながら自分自身を成長させていきたいと思います。常に挑戦し続け、チャンスをつかんでいきたいです。

・私の夢は十和田市を医療の面からサポートすることです。ここにいる全員が世界や社会を良くできるチャンスを持っています。まずは十和田の地を、私たちの手で支えていきましょう。

A woman with dark hair tied back, wearing a traditional kimono with a floral pattern and a yellow flower in her hair, is shown from the chest up. She is holding a large, light-colored folding fan in her right hand. The background is a soft-focus green and yellow. Overlaid on the top left is Japanese text in white and yellow.

私の原動力は、小学校の恩師から頂いた「できることを、できるときに、できる限り」という言葉です。これからも挑戦を続け、新しい出会いと、まだ見ぬ自分探しにまい進します。